

SINCE 1977

Light Friend Association



LFA

社会福祉法人 光 友 会 会報 —— 光友会ホームページ <http://www.lfa.jp> ——

132号



さて、いよいよ四月から制度改革の準備作業が終り、実践に入ります。定款も大幅に変わり、理事・評議員等の役員の責任の明確化が盛り込まれました。職員にあっては、働き方の規範となる就業規則と給与規程が現在の労働関係法令に合致した大きな変更がなされています。

又、障害当事者である利用者さんにとっては、昨年四月から施行された障害者差別解消法により、周囲は、当事者との関係の中で合理的配慮がなされなければならぬ事にこれも又、大きく変化をしています。更に今年は法人設立四十周年を迎えます。

まだまだ挙げれば沢山の事があり、仕事をする上で今迄以上の配慮を求められる事になりますが、私共光友会のスローガン「いつでも誰にも笑顔でチャレンジ光友会」を高く掲げて頑張って参ります。

旧年に倍する皆様の御指導と御鞭撻をお願いし、新年の御挨拶とさせて頂きます。



もくじ

- 年頭のごあいさつ P1
- 新春のつどい P2
- コラム「あーいえばこーゆーかい」③ P3
- 第1回光友会福祉川柳選考結果について P3
- 事業所だより P4
- クリスマスケーキほかお礼 P6
- 就労しました P7
- 心のバリアフリー講習会 P7
- 光友会事業推進協議会だより P8



理事長 五十嵐 紀子

迎 春

新春の集い

毎年恒例でもある「光友会新春の集い」が、今年も1月5日に開催されました。

当日は利用者、職員のほか、日頃、各事業所・施設でお世話になっている関係者の方々を始め、大変多くのご来賓の方にご臨席をいただき、盛大に行われました。また、今回は感謝状贈呈や職員永年勤続表彰に加え、「第一回光友会福祉川柳」の表彰や、ライフ湘南の利用者によるフラダンスの披露等もあり、会場全体がほのぼのとなり、新春を祝う相応しい会となりました。

平澤 清



▲鈴木市長のごあいさつ



感謝状を贈呈



▲阿部知子議員のごあいさつ



▲ライフ湘南による
フラダンス



▲福祉川柳 最優秀賞 藤原 勝雄 様



職員永年勤続表彰



▲福祉川柳 優秀賞 坂田 美恵子 様
福島 美穂 様



▲食事をしながら、歓談の光景



ぬーいえぱこーゆーかい 32

理事長 五十嵐 紀子

昨年の一文字漢字は「金」に決まったということである。そして毎年漢字一文字を決める事になってから「金」の文字が選ばれたのは、これで3度目ということのようである。

日本人は金が好きな人が常に多いのだろうか?

“金”という文字を「キン」と読むか「カネ」と読むかで大きくイメージが変わるものである。

まず「キン」の読み方で辞書を開いてみた。こんな言葉が目に飛び込んでくる。

「金とは鉱物の1つで美しい。つやがある。」と記されている。いくつかの事例を挙げると、金環、金的、金科(玉条)、金牌、金箔、金襴等々、美しいものの象徴、あるいはこの上ない最高のものを表現する言葉が圧倒的に多い。

では「カネ」と読む方の言葉を見てみよう。金貸し、金繰り、金遣い、金詰り、金蔓、金離れ、金回り、金目、金儲け等々、余り良いイメージがしない。

私達は人生の中でどちらの“金”を大切にすべきか。どうせなら私は絶対に金(キン)を選びたい。理由は金(カネ)とは無縁だからではない。大自然の中の営みで巡ってくる金環月食に見とれて感動したり、何か善い事をし続けて、たまたま金盃を受け取ったり、スポーツや芸術活動の中で金牌(金メダル)を取りたいと不断の努力をしたりと考えた方が心が躍る。

これと比較して金儲けだけを考えて多くの友人を失ったり、高利を得て金貸しになり人の恨みを買ったり、金目の物だけを追求する寂しい人にもなりたくない。

人皆それぞれとは思うが、よく“金だけが人生ではない”と言われる方々も多くいる。美しいものを見たり、眺めたりしながら心から感動する人間であり続けたいと思う私であるが、皆さんはいかがでしょうか?

第一回 光友会福祉川柳発表

最優秀賞

此の頃は 妻よりやさしい デイサービス 藤原勝雄

△コメント△時々妻は厳しいが…

優秀賞

こだわりと 根比べして 工夫勝ち

坂田 美恵子

△コメント△こだわりを変えるのは難しいですが、工夫することで変わることもあります。

佳作

これでもか 共に学べや 楽育自ら

福島 美穂

△コメント△ほつとしたのも束の間、育児は次々と試練がやってくる! それでも娘と共に学んでいく「育自」。せつかくの子育てを楽しんで行こう!

△この意を込めました。

ゆっくりと 生きる我が子の お得意感

稲葉 功次郎

△コメント△夫の笑顔に 励まされ
支援する つもりが逆に 助けられ
怒り顔 得意な真似で 返される
郷がある 心おちつく 宝もの

藤原 由子

安西 弘

丸山 智恵

大宮 宏子

かわうそ賞

悲しいと 涙が付いやう 私の目
「よーいドン」 すぐ技披露 自閉症

△コメント△世話人の 思い言い当て 笑いあい

△このんでもしつぱいしても ともに生く!!
しいの実を 拾うきみの手 ぱつかぱか
バイバイと 手を振る息子 喜びかな

△この日 我も思う 目に涙
美味しいの 声を糧に 今日もガンバル

△この希望寄席 笑いころげて しわが増え (厚文亭)

△この高次脳 保険会社も 工事NO
今昔の 家族共ゆく 旅路かな
グループホーム 嫁に出すような 母ごころ
さだめなら セめてかれらに ひかりあれ
イキイキと 強く優しい 郷 (さと) サクラ

△この私には くじはいらない 宝ある
人こない 僕達困る 早く来て!

事業所だより

Light Friend Association



今年も湘南希望の郷、レストラン希望にてクリスマス会を実施しました。今年で希望の郷が30周年という事もあって、ボランティアグループ「藤沢合唱団」と「あすみの会」に参加して頂きました。さらに、職員余興も行われました。ピコ太郎の『P P A P』から始まり、AKBの『恋するフォーチュンクッキー』を歌って踊ってくれました。そして、メインに衛藤職員率いる豪華メンバーによるバンド演奏が行われ、5曲の歌が披露されました。

また来年もクリスマス会をごひいきに。



湘南希望の郷 ケアセンター

外出行事を行いました。 関 隆一

10月11日、10月29日にキリンビバレッジ湘南工場で、ペットボトルの作成から出来上がった紅茶飲料の箱詰めまで見学しました。最後には参加者皆さんの顔写真入りのペットボトルをお土産に頂き、驚きと感心の工場見学となりました。

11月19日ららぽーと横浜へ買い物に行きました。晴天であれば、横浜動物園ズーラシアの予定がありました。雨天であった為行き先の変更となりました。

ららぽーと横浜内には数多くの店舗があり、利用者の皆さんお一人おひとりに自由に買い物や食事を楽しんでいたいただきました。



神奈川 ワークショップ

一泊旅行に行ってきました!

佐藤 輝一



11月10～11日、今年は利用者・職員総勢69名で千葉県・南房総方面に行ってきました。

初日はマザー牧場で動物と触れ合い、昼食はジンギスカンBBQを楽しみました。

夜は小湊・ホテル三日月にて温泉に入り大宴会・カラオケで大盛り上がり！

2日目は、風も強く寒い中でしたが、鴨川シーワールドを満喫し、昼食は恒例のバイキングでお腹いっぱいにして帰路につきました。

ライフ湘南

櫻井 美樹男

ラベルを一新してより魅力的な商品になりました。

ご好評を
いただいている
生うどん、豆腐が
リニューアル
しました！

今まで同様「わいわい市藤沢店」にて販売しております。皆様是非ともよろしくお願ひいたします。



いそご地域活動ホーム いぶき

いぶきまつり2016

「いぶきまつり2016」を10月8日に開催しました。今年度も磯子スポーツセンター・新杉田公園・南部地域療育センターとの合同企画「すぎたからつな5」に合わせて、同日開催しました。氷取沢高校ジャズ部の皆さんによる迫力のある演奏、磯子区の音楽団体「イマージュ ISOGO」のメンバーによるバンド演奏から恒例の「大抽選会」までおよそ650名の来場者があり、地域の方々に楽しんでいただきました。



藤沢市 太陽の家

しいの実学園

鈴木 直樹

12月16日にお楽しみ会がありました。今年は園児と保護者で特大のクリスマスツリーを作成し、当日お披露目されました。色とりどりのオーナメントがあふれんばかりに飾られ、皆さんのワクワクした気持ちがたくさん詰まっているように見えました。また、リトミック講師の水野先生とボランティアの方々による素敵なお色のハンドベル、そして職員の手話ソングもありました。サンタさんからもらったプレゼント、大切に使いましょうね。



藤沢市 太陽の家

藤の実学園

二見 弘樹

楽しかった一泊旅行



11月17日、18日の2日間、一泊旅行として山梨方面に行ってきました。

1日目の見学先「富士山レーダードーム館」ではマイナス20度、風速13メートルの富士山山頂と同じ環境を体験することができ、皆で震えながらも樂しいひと時となりました。

宿泊は河口湖畔のホテルに泊まりました。豪華な食事や温泉、恒例のカラオケ大会を楽しみました。

2日目は「桔梗信玄餅工場」の見学をし、それぞれご家族へのお土産を購入したり、軽食をとったりしながら過ごしました。

両日共、天候に恵まれ、秋を満喫することができました。

ありがとうございました

イトーヨーカドー労働組合
湘南台支部様イトーヨーカドー労働組合
プライス湘南台支部様

1月12日にイトーヨーカドー労働組合湘南台支部様およびプライス湘南台支部様よりご寄付をいただきました。光友会の事業に有効に使わせていただきます。
ありがとうございました。



クリスマスケーキ ありがとうございました!

今年もいすゞ自動車株式会社 藤沢工場様よりクリスマスケーキを当法人各事業所に寄贈いただきました。利用者さんの笑顔をもってお礼とさせていただきます。

ありがとうございました。



藤の実学園



ライフ湘南

神奈川県眼科医会 「愛の募金箱」からご寄付をいただきました。

神奈川県眼科医会は、800名以上の眼科医で構成される大きな団体です。有志会員の診療所や病院の受付窓口に「愛の募金箱」が平成10年から設置され、県内の盲学校・アイバンク・失明予防協会・視覚障害児者支援の団体10ヶ所ほどに寄付活動をされています。

創設当初から視覚障害児者に対する支援活動を実践している光友会は、今年も10月27日に神奈川県総合医療会館での寄付金贈呈式に招かれ、55,000円を戴きました。

今後とも神奈川県眼科医会のご期待に添いますよう日夜努力を重ねていきます。誠にありがとうございました。
本谷 守
(写真左：会長小口和久様)



柿宮地政弘様より
お米金子貞廣様より
はまゆうの会様より
タオルやバスタオルはまゆうの会様より

をいたしました！施設の給食等で、美味しく召し上がらせていただきました。
生産品の材料等 有効に使わせていただきます。



あります！

藤沢中央ライオンズクラブ もちつき大会

12月4日、今年も藤沢中央ライオンズクラブの皆様によるもちつき大会が盛大に行われました。当日は天候に恵まれ、おもちをつく音と神奈川ワークショップの利用者皆様のかけ声が大きく響き渡り、次々と美味しいおもちがつきあがっていました。

開催にあたり、藤沢中央ライオンズクラブ様よりもち米・あんこ・きなこ等の食材を毎年寄付していただいております。厚く御礼申し上げます。

ありがとうございました。



○鶴沼東民生委員の皆様 ありがとうございました

ボランティアとしてお越しいただいていた鶴沼東民生委員の皆様の活動が11月で最后になりました。

長い間大変お世話になりました。

「就職ラッシュ！」就職おめでとうございます。

就労支援部神奈川ワークショップ、ライフ湘南から計4名の就職者を輩出しました。神奈川ワークショップ利用の白井慶さん、ライフ湘南利用の濱崎光貴さんの両名が11月にテイケイ株式会社に就職しました。川崎市内の倉庫で部品の組み付けなどの仕事をされています。

10月の藤沢・戸塚障がい者合同面接会でライフ湘南利用の長内あずさん、香川真穂さんがマクドナルド（株式会社グッドトイーティング）に就職しました。マクドナルドではハンバーガーの製造や店舗の清掃などをされています。それぞれの事業所で培った経験を活かして頑張っていただきたいと思います。



(濱崎さん、白井さん)



(長内さん)



(香川さん)

『心のバリアフリー講習会』

バリアフリーという言葉を聞いて、思い浮かぶことは何でしょうか？例えば、目の不自由な方のために誘導ブロックを設置することを考えたとします。誘導ブロックが設置されていたとしても、その上に自転車や看板が置かれ、通行できなければ意味がありません。安全に移動できる環境を整えるためには、同じ地域で暮らす方々の理解と協力が必要です。

高齢になっても障害があっても暮らしやすい地域であることは、自分や家族の暮らしやすさにも繋がることで、他人事ではありません。自分にできることは何か？どうしたらよいのか？を考えて頂くひとつの機会として、光友会では、藤沢市からの委託を受けて「心のバリアフリー講習会」を年に数回開催しております。障害に対する理解を深め、支援の方法等を学んで頂く機会として、今年度は、以下のテーマを実施しました。

2016年

- 7月 『車イスを使用する人を理解しよう』
『視覚に障害がある人を理解しよう・
補助犬を理解しよう』
『手話を理解しよう』
- 12月 『高次脳機能障がい者の生きづらさを知る～当事者の
体験を踏まえて～』



- 次回 2月11日（土）10～12：00 湘南NDビル6F
『発達障がいの相談とその実践について』
申込み 藤沢障がい者生活支援センター
(TEL0466-48-4586 FAX0466-48-2202)
※光友会ホームページにチラシを掲載しています。



今後もこうした普及啓発活動を展開し、地域福祉の推進に貢献できるよう取り組んで参ります。

光友会事業推進協議会だより

新年おめでとうございます。

推進協会長
松沢 明彦

今年度事業計画の基本方針Ⅰ.光友会創設40周年「記念碑建立基金づくり」への協力と、Ⅱ.「会員数拡大」への取組についてあと3か月。更なる推進を図っていきたいと思います。

I.LFA前号でも記載しましたが、記念碑は、障害児者ご家族・関係者の皆様が、幸いで安心できる社会の実現のため、今後とも光友会理念と使命を伝えていくものです。2017年1月1日現在までに2,507,500円のご協力をいただいています。

II.会員数拡大は、魅力ある推進協となるような取組を、光友会縁側ギャラリーかわうそにて実施しました。



●会費納入をお願いいたします。

会費納入先（郵便払込口座番号（赤色））

口座番号：00260-2-49486

口座名義：光友会事業推進協議会

（1口 2,000円）



会費納入状況 12/7 現在

会員 259人

会費納入額 1,015,000円

（目標額 1,300,000円）

編集後記

新たな年の始まりをいかがお過ごしでしょうか。本年は酉年、十二支や干支の考え方では、酉のつく年は商売繁盛に繋がると考えられています。酉(トリ)は「取り込む」に繋がるといわれ、そこから運気やお客様も取り込めるというものです。また、酉の由来に「果実が極限まで熟した状態」というもの、物事が頂点まで極まった状態が、酉年だと言われています。学問や商売などで成果が得られるかもしれませんね。ミニ雑学でした。本年もLFAをよろしくお願ひいたします。
(T.F.)

なお、本紙掲載の写真につきましては本人・家族、又は団体等の了解を得ています。

*** 編集委員 ***

五十嵐(本部)、山田(経営企画部)、森・近藤(総務部)、井地・福田(就労支援部)、丸山(施設生活部)、松井・大貫(地域生活部)、二見・鈴木(藤沢南部地域福祉部)、溝渕(磯子地域福祉部)

季刊 LFA 第132号

発行日 2017年1月

発行 責任者 理事長 五十嵐 紀子

発行所 〒252-0825 藤沢市瀬戸1008-1
社会福祉法人 光友会
電話 0466-48-1500

印刷所 神奈川ワークショップ